鉄男（てつなん）、鉄女（てつにょ）が大集合

鋼（はがね）のような「肉体」と「精神」
新年も”勇往邁進“あるのみ
銚子市トライアスロン協会新年会

ちびっ子も参加してアットホームな雰囲気のトライアスロン協会新年会。左は安藤幹夫副理事長

「四年前、銚子市体育協会のご厚意によりトライアスロン協会が入会を果たし、その翌年には銚子マリーナでトライアスロン大会開催にこぎつけました。銚子マリーナ国際トライアスロン大会も昨夏の大会で第三回を迎え、順風満帆に歩んでくることができたのもトライアスロン協会々員の皆様の熱き情熱と汗と努力を賑わないご協力あってこそ。今年も第四回大会そして平成二十二年の千葉国体でほぼ確定した銚子マリーナでのトライアスロン競技開催に向け、市民の皆さんの協力をいただきながら、協会一丸となって頑張りましょう！」と新春にふさわしい、今年の初日の出のように輝く笑顔であいさつするのは銚子市トライアスロン協会の石毛之行会長。

一月六日（土）午後三時よりモアパーク（銚子市松岸町）において銚子市トライアスロン協会総会と新年会が開催され、鋼（はがね）のような肉体とうたれ強い精神を持った鉄男＆鉄女が大集合。美味しい料理に舌鼓を打ち、美酒を汲み交わしつつ、新しい年を元気いっぱい船出した。

銚子市トライアスロン協会新年会であいさつする石毛之行会長

まずは全員で黙祷
協会の大黒柱 大網清志顧問を偲んで
”各員一層奮励を“と石毛之行会長

銚子市トライアスロン協会の大黒柱であり、協会発足から大会開催まで寝食を忘れ奔走努力した大網清志顧問（元銚子市収入役）が昨年八月に逝去。術後の回復も順調で退院間近だっただけに、「十月の大会では大網顧問の明るい笑顔を再び見られると思っていたのに…」とトライアスロン協会々員を襲った悲しみ、衝撃は大きかった。しかし、いつまでも悲嘆に暮れているわけにはいかない。天国で見守っている大網顧問の遺志に報いるためにも今秋の第四回銚子マリーナ国際トライアスロン大会、そしてほぼ開催が決定した平成二十二年の国体に向けトライアスロン協会総力を挙げて取り組んでいく構えだ。

新年会は、まず、大網清志顧問を偲んで黙祷を捧げ開会。石毛之行会長は、「銚子マリーナ国際トライアスロン大会を、そして平成二十二年の千葉国体のトライアスロン競技開催地として地域振興の大きな力にしていこう。また、新たに副理事長として安藤幹夫さん・永山恵章さん・小川正俊さんが選任されましたので、天野行雄理事長、加瀬博副会長と共にトライアスロン協会をリードしていただきたい」と会員各位を激励した。

ドーハで開催されたアジア大会の銀メダリスト・上田藍選手に銀メダルを授与するのは石毛之行会長。楽しいパフォーマンスに銀メダリストも思わず笑みが…！

映画監督の山本晋也カントク？いいえ、千葉県トライアスロン連合の園川峰紀理事長です！

銀メダリスト・上田藍選手とのツーショットに思わずVサイン！加瀬三男さん、今年は良い年になりそうですネ

天野行雄理事長、澤田武男・体育協会々長、千葉県トライアスロン連合の園川峰紀理事長らも元気いっぱい平成十九年を船出

銚子で両方開催の栄誉
平成22年の国体に向けて「野球」と「トライアスロン」を
澤田武男・銚子市体育協会長

澤田武男・銚子市体育協会長は、「昨年は大網さんのことがありショックが大きかったですが、しかし、これまで培ったトライアスロン協会の地盤はしっかり根づいています。新しい年、第四回大会に向けて新しいスタートを！国体にトライアスロン競技が認められ、銚子市で開催するというほぼ正式な情報が…。銚子で野球とトライアスロンの両方が開催できるということは名誉、誇りであり、皆さん方の力をお借りして成功裡に開催したい。絶大なるご協力よろしくお願いします」と、澤田体協会長のパワーあふれるあいさつに、鉄人たちも意気軒昂。

銀メダリスト・上田藍選手を囲んで和気あいあいの銚子市トライアスロン協会新年会

「銚子マリーナ国際トライアスロン大会は素晴らしい！」とエールをおくるアジア大会の銀メダリスト・上田藍選手

銚子市トライアスロン協会の新年会で鉄男＆鉄女＆ちびっ子が大集合

千葉県トライアスロン連合・園川峰紀理事長

成田市からお祝いに駆けつけた千葉県トライアスロン連合・園川峰紀理事長は、「千葉県内では六月の幕張大会に始まり、一番汚い（笑）といわれる手賀沼、銚子、富里、成田の大会がありますが、銚子マリーナ国際トライアスロン大会は全国的にも人気のあるピカイチの大会です。千葉県連合でも応援してまいりますが、銚子市トライアスロン協会の皆さんの御努力と志を一つにした団結力でマリーナ大会はもとより、平成二十二年に予定している国体を成功させるため全力で頑張り抜いてほしい」と呼び掛けた。

新年会にはドーハで開催されたアジア大会でトライアスロン競技・銀メダリストの上田藍選手も飛び入り参加、会員各位と握手をしたりサインをしたり、トライアスロンで勝つためのトレーニング方法を伝授したりと楽しい親睦を深めた。銀メダリストと触れ合うチャンスに恵まれ、トライアスロン協会は年明け早々嬉しい吉兆が…。新年の門出を祝う乾杯の音頭は京葉インターナショナルスポーツクラブの山根秀樹さんが担当。

なお、総会で決定した新しい役員の顔触れ、発足以来四年目となった銚子市トライアスロン協会のあゆみ、新年会出席者は次のとおり。

銀メダリスト・上田藍選手が「将来はメダリストになってネ」と永山未来くん（本城小一年）を励まして…。右は新たに副理事長に就任した永山恵章さん

銚子市トライアスロン協会役員

▼会長 石毛之行
▼副会長 加瀬博
▼理事長 天野行雄
▼副理事長（総括） 安藤幹夫
▼副理事長（渉外） 永山恵章
▼副理事長（総務） 小川正俊
▼理事 江波戸毅 平山明伸 丸谷公志 滝田靖 森泰介 坂尾栄治 伊東光彦 越川和政 小野真一 海保和志 天野雅行 奥田弘志 安藤明美 宮内仁 片岡久美
▼会計 永井雅彦 平野友見
▼監事 玉井敏雄 森啓究

銚子市トライアスロン協会設立からのあゆみ

▼二〇〇三年六月二十日 銚子市トライアスロン協会結成、同日、銚子市体育協会加盟
▼同年七月二十日 銚子市トライアスロン協会発会式
▼同年九月二十二日 大会開催に向け銚子市及び銚子市体育協会へ協力要請
▼同月二十七日 第一回銚子マリーナトライアスロン大会開催準備委員会設置
▼二〇〇四年二月十四日 第一回クリーンアップキャンペーン
▼同年五月二十八日 第一回大会の実行委員会
▼同年六月十三日 はじめてトライアスロン教室
▼同年九月二十六日 大会プレ・レース、第二回クリーンアップキャンペーン
▼同年十月十六日 キッズトライアスロン教室
▼同月十七日 第一回銚子マリーナトライアスロン大会
▼二〇〇五年三月二十七日 普通救急救命講習会 第三回クリーンアップキャンペーン
▼同年四月十六日 スーパートレーニングセッションを開始
▼同年五月十八日 第二回大会の実行委員会
▼同年六月二十六日 二〇〇五銚子マリーナトライアスロン教室（全五回）を開始
▼同年七月二十四日 千葉県トライアスロン連合銚子審判講習会
▼同年十月二日 第二回銚子マリーナ国際トライアスロン大会
▼二〇〇六年五月二十五日 第三回大会の実行委員会
▼同年七月九日 第五回クリーンアップキャンペーン
▼同月二十九日 千葉県トライアスロン連合銚子審判講習会
▼同月三十日 二〇〇六はじめてトライアスロン教室（全二回）を開始
▼同年十月十五日 第三回銚子マリーナ国際トライアスロン大会
▼二〇〇七年一月六日 総会（役員改選・規約改正など）

二〇〇七年新年会出席者

▼澤田武男（銚子市体育協会会長）
▼園川峰紀（千葉県トライアスロン連合理事長）
▼山根秀樹（京葉インターナショナルスポーツクラブ理事長）
▼高塚和恵（大衆日報社）
▼石毛之行（銚子市トライアスロン協会会長）
▼天野行雄（銚子市トライアスロン協会理事長）
▼銚子市トライアスロン協会
江波戸毅
熱田勘一 森泰介
滝田靖 安藤幹夫
安藤明美 森啓究
小川正俊 天野雅行
永井雅彦 永山恵章
永山美香 加瀬三雄
小川達也 丸谷健一郎
奥田弘志 奥田美和
玉井敏雄 高木利枝子
渡辺拓和 高橋一裕
松原史典夫妻 宇井昭
高安宏征 高木めぐみ
石毛憲治 清水千晴

なお、銚子市トライアスロン協会が主催したトライアスロン教室に参加経験もある雑賀千朝さん（高神小／小見川陸上クラブ）は、昨年十二月十七日（日）に開催されたCTUデュアスロンinフレンドリーパークで中学年の部優勝を飾り、同協会に朗報をもたらした。